



地域のうごき 【北大呑地区】

百海町会において独自のマップを作成しました。このマップは防災の観点から、災害における警戒区域や避難場所が記載されていることと、マーカーで自由に記入することができるため、日頃の住民同士のつながりやささえあいの形を記述できる福祉的な要素も含んでいます。

このマップを活用して、平常時のお付き合いから緊急時の要援護者の助け合いの仕組みづくりを行っています。

目次

- P 2 平成27年度 七尾市社協事業計画の概要と予算
七尾市社協第2次地域福祉活動計画
- P 3 賛助会費・寄付のお礼、赤い羽根共同募金
- P 4 七尾市ボランティアセンター、福祉体験出前講座
- P 5 地域に「ささえあい」の芽を、福祉機器リサイクル事業
介護支援ポイント制度
- P 6 生活サポートセンターななお、児童館
- P 7 七尾市地域包括支援センター
- P 8 七尾市民生委員児童委員協議会
- P 9 七尾市老人クラブ連合会
- p 10 インフォメーション

平成27年度 事業計画の概要と予算

～みんなで築こう希望と安心しあわせ実感の福祉でまちづくり～

●基本方針 ～支えあいの『しくみ』づくり『こころ』づくり『活動の場』づくり～

七尾市社会福祉協議会は、「みんなで築こう 希望と安心しあわせ実感の福祉でまちづくり」の基本理念のもと、地域福祉を推進する中心団体として、市民の誰もが、自分の住み慣れた地域で、生きがいと楽しみをもって、安全に安心して生活できる地域社会の実現を目指し、個別支援（くらしを守る）と地域支援（つながりをつくる）に取り組みます。

●重点施策と主要事業 予算総額 217,552千円（前年度比26,489千円増）

1 安全・安心な地域社会づくりに向けた地域福祉事業の推進

- 新規 (1) あらゆる生活課題への相談に応じる「生活サポートセンターななお」事業の推進
 継続 (1) 地域福祉ネットワークの拡充と活動強化支援
 (2) 高齢者、障害がい児・者、要援護者等が尊厳をもって生活するための権利擁護事業の推進
 (3) 地域福祉を支える人づくりの推進
 (4) 障がい者特定相談支援事業の実施に向けた体制整備
 (5) ボランティアセンター事業の推進

2 住み慣れた地域で暮らし続ける在宅支援事業の推進

- 新規 (1) 「在宅医療・介護支援センター」事業の推進
 (2) 介護支援ボランティア事業の実施
 (3) 介護保険制度改正に伴う新たな地域支援事業への対応
 継続 (1) 地域包括支援センターの人員体制強化及び事業の推進
 (2) 居宅介護支援事業「ふれあい介護七尾市社協」の推進

3 「七尾市地域福祉活動計画」の見直し

- 継続 (1) 「地域福祉推進会議」での調査、審議
 (2) 七尾市地域福祉活動計画の改訂

4 社協組織の強化と行政との連携推進

- 新規 (1) 七尾市社協行動宣言、職員行動原則の取り組みに向けた職員の意識改革
 継続 (1) 七尾市との人事交流による地域福祉推進事業の協働・連携強化
 (2) 各種事業の推進と広報活動の強化による「見える化」の促進
 (3) 市社協コンプライアンス及び個人情報保護の取り組み強化

収 入		(単位：千円)
会費		7,346
寄付金		301
経常経費補助金		30,564
受託金		119,061
事業利用料		573
介護保険事業		37,555
障害福祉サービス		126
受取利息配当金		4,810
その他		102
拠点区分間繰入金		7,538
サービス区分間繰入金		471
積立預金取崩し		4,281
前期未支払資金残高		4,824
取 支 計		217,552

支 出		(単位：千円)
法人運営事業		47,602
地域福祉推進事業		5,250
共同募金助成金事業		1,750
ボランティアセンター事業		1,828
福祉センター運営事業		2,371
権利擁護推進事業		235
福祉サービス利用支援事業		5,463
生活福祉資金貸付事業		793
生活困窮者自立促進支援事業		16,327
居宅介護支援事業		19,204
地域包括支援センター事業		63,360
予防プラン作成事業		19,452
在宅医療・介護連携推進事業		2,852
介護予防普及啓発事業		1,917
社会参加促進事業		2,082
障がい者特定相談支援事業		126
児童館運営事業		22,140
基金運営事業		4,800
支 出 計		217,552

地域福祉推進会議の委員募集

七尾市社会福祉協議会では、計画の見直し・評価に参画していただく委員を1名募集します。

希望される方は七尾市社会福祉協議会事務局まで封書で必要事項を記入して応募してください。電話での受け付けは致しかねますのでご了承ください。

◆応募資格

- ・七尾市に住民票を置く20歳以上の方
- ・年5回程度開催される会議に出席できる方

◆必要事項

- ・住所、氏名、年齢、連絡先、職業等
- ・地域福祉活動についての考えや思い等を400～600字程度でお書きください。

◆切 平成27年4月17日（金）必着

◆その他 応募多数の場合、応募動機や経験などから選考します。

◆応募先

〒926-8550 七尾市本府中町ヲ部38番地
 (七尾サンライフプラザ内) FAX：0767-53-4100

七尾市社会福祉協議会第2次地域福祉活動計画が下半期を迎えます

平成23年度に地域福祉の推進を目的に、①支えあいの「しくみ」づくり、②支えあいの「こころ」づくり、③支えあいの「活動の場」づくりを施策の3本柱とした、第2次地域福祉活動計画（以下、活動計画）を策定しました。

今年度をもって10ヶ年計画の中間を折り返すこともあり、下半期に向けて、地域の実情と現在の計画を照らし合わせて見直しを行い、今後の地域福祉活動の充実・強化をより計画的に推進していきます。

協議にあたっては、地域福祉推進会議を設置し、七尾市の策定する地域福祉計画と連携を図り、また、住民の皆さまから出された意見を活かしながら、現行の活動計画を見直していきます。

平成27年度賛助会員(会費)募集中

賛助会費は、住民一人ひとりが地域社会を構成する一員として地域福祉活動への参加、協力が必要となります。会員になることで地域福祉を支え、福祉活動につながります。賛助会費は、七尾市社会福祉協議会が進める地域福祉推進事業の貴重な財源として活用させていただきます。

【会費の種類】

- 特別賛助会費(10万円以上 企業・団体など)
- 普通賛助会費(10千円 個人など)

〜賛助会費・寄付金の使いみち〜

各種ボランティア事業、災害食講座、配食・会食、よりあいの場実施団体、地区広報誌発行、地域福祉推進員研修会助成、支え合いマップ研修会など

社協はみなさまのあたたかい心に支えられています

○特別賛助会費(10万円以上 企業・団体など)

◇石川印刷◇岡部内科クリニック◇三林内科胃腸科医院◇ダイヤス◇坂井産業◇ホテル海望◇袖ヶ江地区社会福祉協議会◇公立能登総合病院◇八幡◇能登島交通◇松乃寿し

○普通賛助会費(10千円 個人など)

◇石垣歯科ファミリークリニック◇鳥居貞利◇奥村義治

○寄付金

◇七尾ライオンズクラブ(3万4千円) ◇七尾美術作家協会(10万円) ◇匿名(5万円) ◇矢田郷公民館(5千円)

○寄贈品

◇匿名(もち米30kg)

・米は市内の困窮者支援物資として役立てられます。

◇マルハン七尾店(車イス1台)

◇七尾鹿島地域ライフ・サポートセンター

北陸労働金庫七尾支店

(ポータブルスロープ1台・安心スロープ携帯用1台)

○収集ボランティア寄贈品

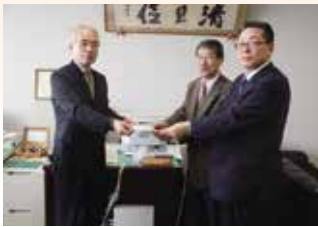
◇林ミツエ◇大島幸子◇北星小学校◇青山彩光苑(古切手1袋)

・使用済み切手は、石川県ボランティアセンターを通してボランティア活動振興基金に役立てられます。

◇匿名(書き損じはがき127枚)

・はがきは切手に交換され、県内の福祉団体に寄贈されます。

(順不同 敬称略 3月24日現在)



七尾鹿島地域ライフ・サポートセンター様
北陸労働金庫七尾支店様より



マルハン七尾店様より

報告 平成26年度 赤い羽根共同募金 募金総額 16,458,928円



(一般募金と歳末募金を合わせて赤い羽根共同募金です)

【内 訳】

一般募金 6,802,717円 平成27年度に県内、市内の福祉支援、被災地支援に使われます。

歳末募金 9,656,211円 平成26年度中に市内15地区の地域福祉に使われました。

歳末募金(地域歳末たすけあい募金)は、各地区によって使い道は異なります。

見舞金品配布 3,884,235円 地域福祉ネットワーク活動 1,463,585円

高齢者支援活動 3,645,976円 施設・団体助成 120,000円 児童健全育成活動 542,415円

赤い羽根共同募金ご協力ありがとうございました 窓口募金箱設置、寄付にご協力いただいた企業、団体など

▽加賀屋▽のと共栄信用金庫本店・川原町支店・小丸山支店・和倉支店・鹿北支店▽J A能登わかば本店・徳田支店・和倉温泉支店・田鶴浜支店・中島支店・能登島支店▽北國銀行七尾支店・鍛冶町支店・和倉支店・田鶴浜支店・中島支店▽興能信用金庫七尾支店・七尾南支店・田鶴浜支店・中島支店▽北陸銀行七尾支店▽北陸労働金庫▽主婦の店▽スポーツクラブフィットネスガレージ▽石川トヨペット▽ダイヤス▽ぴゅあ▽リックスやま岸▽今村石油▽七尾都市開発▽香島津▽佐原病院▽円山病院▽恵寿総合病院▽能登総合病院▽青山彩光苑▽和光苑▽みのり園▽あっとほーむ若葉▽あっとほーむイースト▽あっとほーむウエスト▽あっとほーむコモド▽田鶴浜郵便局▽中島郵便局▽能登島郵便局▽本宮保育園▽七尾商工会議所▽能登鹿北商工会▽七尾美術館▽能登島ガラス美術館▽能登島水族館▽アスロン▽のと蘭ノ国▽いやしの湯▽能登小牧台▽能登演劇堂▽中能登総合事務所▽能登中部保健福祉センター▽七尾税務署▽七尾社会保険事務所▽市内公民館▽七尾市役所▽ミナ・クル▽フォーラム七尾▽サンビーム日和が丘▽健康福祉センターすこやか▽田鶴浜診療所▽市民センター(田鶴浜・中島・能登島)▽日蓮宗6ヶ寺▽フィットネスミナクル70

七尾市ボランティアセンター

～広がれ、ボランティアの輪～



■ 報告 パソコン点字体験講座

- ◆ 日 時：平成27年1月24日（土） 11名参加
1月31日（土） 8名参加
- ◆ 場 所：七尾サンライフプラザ
- ◆ 講 師：石川県点訳友の会
点字指導員 北村 正毅氏

視覚障がいへの理解とコミュニケーションを深めることを目的として開催しました。

内容は、点字の概要やしくみの説明から、パソコンで実際に点字入力を行うなどの体験をしていただきました。講座を通じて、今後も点字を続けたいという受講者もおられ、これからのさらなる活躍に期待します。



■ 活動報告 災害ボランティア講座

- ◆ 日 時：平成27年2月7日（土） 72名参加
- ◆ 場 所：七尾サンライフプラザ
- ◆ 講 師：北陸学院大学 人間総合学部社会学科
准教授 田中 純一 氏

避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験する



避難所運営ゲームをしました！本講座で「平時できないことは非常時にできるはずがない」、「本当に実感した。」、「大いに参考になった。」、「初めて気づく事が多い研修でした。」との感想を頂きました。



■ 本格始動！外出支援ボランティア

外出支援ボランティアは「いつまでも住み慣れた地域で、自分らしくいきいき暮らせる地域」を目指し活動します。地域には、様々な理由で「外出」することができない方がいらっしゃいます。「一人では色々と不安」「誰か一緒に行ってくれば」という声に応えるため、食事・移乗・歩行・車イス等の軽度介助の講習を修了したボランティアが、パートナーとして付き添い、必要な介助をすることで、余暇活動の外出をお手伝いします。 ●対象：外出のお手伝いが必要な七尾市民（例 高齢者・障害者など）

福祉体験出前講座

七尾市社会福祉協議会では、福祉教育の推進を図るため、「福祉体験出前講座」を実施しています。自分は地域で何ができるだろう？や介護や介助される方の気持ちを知りたい！子ども達の思いやる気持ちを養わせたい！など、ねらいや目的は色々だと思いますが、どんなニーズにもお応えできるような講座を提供いたします。

身近な小地域や学校等での福祉教育、事業所等での職員の福利厚生の一環としてお気軽にご利用ください。



申込については、本会まで直接ご相談していただくか、ホームページからも申込の様式をダウンロードできますので、そちらもご利用ください。



ホームページ：<http://www.nanaosyakyo.jp>

地域に

「ささえあい」の芽を

七尾市社協では、地域の方が気軽に寄りあい、交流できる地域活動拠点づくりとして「よりあいの場事業」を実施しています。

この事業は、地域や近隣の住民誰もが気軽に寄れる交流の場づくりを月1回以上開催しているところづくりに助成します。

サロンを立ち上げる際、近隣への周知のための通信費用や講師謝金、活動に必要な備品購入などへの助成も行っています。

左記の例を参考に、現在取り組んでいる、またはこれから取り組んでみようと考えている方は七尾市社協までご相談ください。

取り組み内容の例

- 集会所に近隣の高齢者同士が集まり茶話会やニュースポーツ等を開催する。
- 子育て世代のお悩み相談や、子育て経験がある方からのアドバイスなどの情報交換をする。
- 在宅で介護している家族同士の情報交換や、介護経験のある方からのアドバイスをもつ。

福祉機器リサイクル事業について

七尾市社会福祉協議会では、低所得世帯で在宅生活をしている方を対象に、一時的な福祉機器の貸出をしています。

- * 介護保険サービスや身体障害者福祉サービスなどの他の施策が優先です。
- 貸出物品：電動ベッド、車いす（自走兼介助用）、スロープ
- 貸出期間：最長1年（ただし、介護保険等のサービスに移行するまでの期間）
- 利用料：無料（ベッドの場合搬入搬出料4,320円は必要になります）
- 利用例：病気やけがの回復まで、1カ月ほど車いすを使いたい。身体障害者手帳交付の申請をしたばかりで、サービスが利用できるまでの間、電動ベッドを貸して欲しい。

* ご相談等ありましたらお問合せください。



七尾市介護支援ポイント制度が始まります

高齢者自らの健康の維持を促進することも、いきいきと元気に暮らすことのできる地域社会を作ることを目指して実施します。

65歳以上の人が、七尾市指定の介護保険施設などで行事の補助や利用者話し相手などの活動を行った場合、ポイントがたまり、たまったポイント数に応じて換金できる制度です。まずは登録を行いましょー。

対象：65歳以上の市民で、要介護認定を受けていない人

活動内容：レクリエーションの補助、利用者の話し相手など

活動場所：七尾市が指定する介護保険施設など

ポイント：活動1時間につき1スタンプ（1ポイント）。年度内50ポイント（5,000円）が上限です。

登録窓口：七尾市社会福祉協議会

「生活サポートセンターななお」ミナ.クルで本格始動!

昨年10月からモデル事業として活動していたセンターですが、4月1日から生活困窮者自立支援制度施行に伴い、いよいよ本格始動しました。

新しい相談場所として七尾サンライフプラザからミナ.クル2階の健康福祉部内にブースが移動しました。

生活援護、障害者福祉、高齢者福祉、保険など、福祉関係課との連携が取りやすくなり、各関係機関と連携しながら生活に困窮されている方の自立への一歩をお手伝いしていきます。

生活に困窮しそうで不安を抱えている方、これからの生活をどうしていいかわからずに一人で悩んでいる方、ミナ.クルでお待ちしています。

問題を整理し、解決のために皆さんがどこから何をしていけばいいか、一緒に考えましょう。



ここからやろう
電話 **☎57-5086**

所在地 七尾市神明町1番地 ミナ.クル2階（健康福祉部内）



児童館へ行こう!



《サンライフ児童センター》

本府中町ヲ部38番地
(七尾サンライフプラザ内)

☎53-5486

- ◆開館時間：9:00～17:00
- ◆休館日：月曜日、第3日曜日、祝日

0歳から18歳未満の児童・幼児
親子が利用出来ます。

子育て中のママたち、是非一度
遊びにお越しください。

毎月の予定は七尾市
HPをご覧ください。



《御祓児童館》

一本杉町124
(御祓公民館3階)

☎53-1397

- ◆開館時間：9:00～17:00
- ◆休館日：月曜日、第3日曜日、祝日

《田鶴浜児童館》

田鶴浜町ニ部117番地
(田鶴浜公民館内)

☎68-3650

- ◆開館時間：14:00～17:00
- ◆休館日：日曜日、祝日、第2・4・5土曜日

《北大呑児童館》

庵町ウ部23番地の2
(北大呑公民館2階)

☎59-1250

- ◆開館日・時間などはサンライフ児童センター(53-5486)までお問い合わせください。

《中島児童館》

中島町上町ヲ部85番地
(旧熊木保育園)

☎66-0123

- ◆開館時間：14:00～17:00
- ◆休館日：日曜日、祝日、第2・4・5土曜日

- ・児童のバスケットボール・大正琴・切り絵・クッキング・和太鼓などの教室
- ・館外活動(いしかわ動物園など)・食育体験
- ・乳幼児親子(リトミック・お楽しみ会・お話し会・ティータイム・など)を実施しています。

私たち！高齢者いきいき生活応援し隊 七尾市地域包括支援センター

65歳以上の方の相談窓口です



今回は **つなげ隊** を紹介します
あなたが地域で安心して生活できるよう
色々な資源とつなぎ、支えます。



私たち地域包括支援センターは、七尾市に住む高齢者の方々が、住み慣れた地域で自分らしい生活を過ごすことができるように、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供し協力していただけるよう事業をすすめています。

そのためには、関係機関とのつながりを強め、地域にあるサービスや支援体制をつなぎながら、安心して暮らしていけるよう支援することが必要になります。

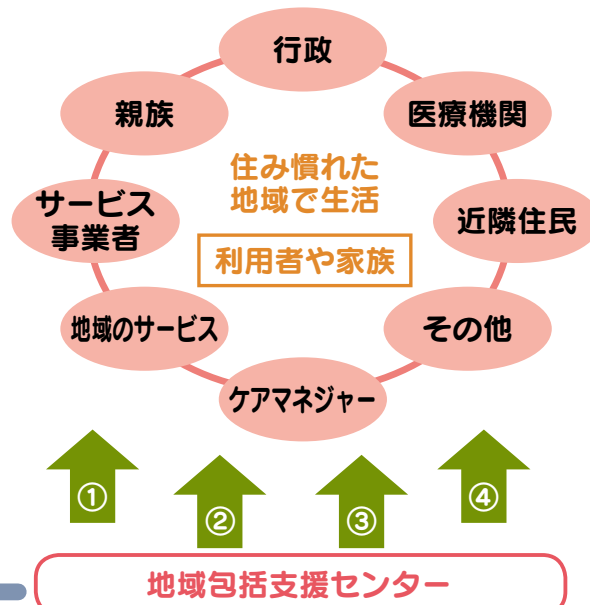
具体的には、地域にあるいろんなサービスの情報をまとめて、身近な地域で活用していただいたり、高齢者を支援しているケアマネジャーから相談支援やより良い支援の方法をケアマネジャーと一緒に考えたり、関係機関とケアマネジャーをつないだりしながら、地域で支えるつながりを作っています。地域にある情報や地域での支援が必要な場合は、気軽にご連絡下さい。

地域におけるネットワーク

- ①関係機関との連携体制をつくる
- ②ケアマネジャー同士のネットワークの支援
- ③ケアマネジャーの実践力向上支援
- ④その他

- ①チームの一員としてサポート
- ②支援チーム全体へのサポート
- ③所属組織へのサポート
- ④ケアマネジャーへのサポート

個々のケアマネジャーへのサポート



相談は無料です！気軽にご相談ください！

☎ 53-5789 E-mail : n-ris-nao@nanaosyakyo.jp



七尾市民生委員児童委員協議会だより

民生委員・児童委員は地域の福祉を担うボランティアとして、厚生労働大臣から委嘱されています。

誰もが安心して生活できる地域づくりのために、地域住民の身近な相談相手として、また専門機関へのつなぎ役として日々活動しています。

全国で約23万人、七尾市では、204名が活動しています。

民生委員・児童委員とは？

日々、地域の高齢者や障がいのある方の安否確認や見守り、子どもたちへの声かけなどを行っています。医療や介護の悩み、妊娠や子育ての不安、失業や経済困窮による生活上の心配事など、さまざまな相談に応じます。地域の住民の身近な相談相手、専門機関へのつなぎ役として、さまざまな生活上の困りごとの相談支援に取り組んでいます。

広げよう 地域に根ざした 思いやり

5月12日は、
「民生委員・児童委員の日」です。

主任児童委員とは？

民生委員・児童委員の中には、各地域を担当する委員と担当地域をもたず子どもや子育てに関する支援を専門に担当する主任児童委員がいます。

主任児童委員は、区域担当の民生委員・児童委員と連携しながら、子育ての支援や児童健全育成活動などに取り組んでいます。

相談内容の秘密は守られます。

民生委員・児童委員は秘密を守る義務がありますので安心してご相談ください。

平成26年度 冬期研修会

平成27年2月17日（火）和倉温泉のと楽において、「地域の福祉課題に対する民生委員児童委員の関わり方について」をテーマに研修会を開催しました。

基調講演では、日本福祉大学教授 小松理佐子 先生から、「安心して暮らし続けられる地域づくりー民生児童委員の役割と課題ー」と題して、民生委員・児童委員に期待されている活動・支援、福祉課題に対する関わり方について事例を交え講演いただきました。



また、基調講演後のグループワークでは、高齢・障がい福祉部会、地域福祉推進部会、児童福祉部会の3部会ごとに、地域における取組や課題について、意見を交わしました。

日常生活の困りごとについて私たち民生委員・児童委員が相談に応じています。

◆市民くらしの相談

相談日：毎月第1～4水曜日 10:00～12:00

場所：七尾市役所

問合せ：市民男女協働課 TEL 53-1112

七尾市民生委員児童委員協議会

TEL0767-52-2099（七尾市社会福祉協議会内）

FAX0767-53-4100

仲間をふやそう!



七尾市老人クラブ連合会

～元気にいきいきと～

全国老人クラブ連合会では、「全国100万人会員増強運動」を推進することとなりました。趣味・レクリエーションなどの生きがいがづくり、介護予防学習や体操で健康寿命をのばす、同世代での支え合いをとおし仲間づくり、世代間交流などの地域づくり、さまざまな活動を楽しんでいます。

仲間づくり・地域活動づくり!

◇内閣府「エイジレス章」(敬称略)

☆坂井 志げ子(白馬町)

平成16年に「元氣かいね」グループ白馬を立ち上げ、歌と踊り、手工芸、食事会、福祉施設や他グループと交流を深める活動を行っている。

◇環境美化活動

清掃奉仕、花づくりなど

◇女性委員会活動

教養講座、料理実習、ふれあいの集いなど



体力づくり・健康づくり!

◇生きがいと健康活動

色々なスポーツ大会を通して会員相互の交流と健康増進をはかります。

- ・七尾市長杯グラウンド・ゴルフ大会
- ・石川県知事杯グラウンド・ゴルフ大会
- ・老人と子どものスポーツ大会
- ・七尾市議長杯スカットボール大会
- ・七尾市社会福祉協議会長杯ゲートボール大会

◇いきいき講座

介護予防に向けた体操、医療、介護制度などの知識を学び、情報を得ることができます。

◇高齢者体力測定普及・啓発モデル事業

モデル地区☆熊木長寿会(中島地区)
体力測定を実施したことで自分の体力を知り日々の生活で行える体操などの学習ができた。

七尾市老人クラブ大会・リーダー研修会

◇七尾市老人クラブ大会・リーダー研修会

平成27年1月8日(木)に和倉温泉のと楽で開催され146名の会員が参加しました。

平成26年度は、「ボケたくないよね!人生は」と題して、健康生きがいがづくりアドバイザー 森井 勇氏に講演していただきました。



☆七尾市老人クラブ会長表彰 ☆27名受賞(敬称略)

鰻目 定男	村本孝一郎	脇本 玲司	堀岡 啓吾	中野あや子
清水 一子	堀 秋雄	岡崎 明子	田中 昌一	吉田 敏子
中島 繁	森田キミ子	浜田阿佐子	山本 龍	山本 清昭
林田 正利	白山 昇	佐藤 公英	宮本 利秋	吉村 武三
原 明弘	水上彌八郎	酒谷 享子	本谷 博	近藤 整弘
松本久美子	木本 真穂			

☆リーダー研修発表者

近藤 整弘 中村 勝任

◇石川県老人クラブ大会

「のばそう!健康寿命、担おう!地域づくりを」のテーマで、平成26年10月31日(金)金沢歌劇座で開催されました。

☆石川県老人クラブ連合会会長表彰
優良老人クラブ:高階第三老和会

七尾市老人クラブ連合会事務局(七尾市社会福祉協議会内)
TEL 52-2099 FAX 53-4100

第10回 七尾市民健康福祉まつり出展者募集!!

今年は10月3日(土)にミナクル及びパトリア周辺で開催します。

今回で10回目ということで、健康と福祉に関する出展者を大募集~!!

ステージ出演やセルフ販売、健康づくりなど、さまざまな内容の応募をお待ちしています。

市民みんなで七尾の健康と福祉を盛り上げよう!!

申込期限は4月24日(金)までです。

詳しくは下記までお問い合わせください。

七尾市民健康福祉まつり市民委員会事務局
(七尾市社会福祉協議会内)
〒926-8550 七尾市本府中町ヲ部38番地
(七尾サンライフプラザ内)
TEL: 52-2099 FAX: 53-4100

嘱託職員 (1名) を募集します

募集する職種:

主任ケアマネジャー (主任介護支援専門員研修を修了した方) もしくは、ケアマネジャーとして5年以上の実務経験がある方

職務内容: 地域包括支援センターにおける主任ケアマネジャー業務等

募集期間: 4月27日(月)必着

試験日: 5月1日(金) 14:00 ~
作文試験、面接

採用日: 5月から (相談に応じます)

お問い合わせ: 七尾市社会福祉協議会
企画管理課 人事担当 直まで

福祉総合相談

相談日: 月曜~金曜日

時間: 9:00 ~ 17:00

場所: 七尾市社会福祉協議会相談室

申込先: 七尾市社会福祉協議会

弁護士による無料法律相談 (要予約)

開催日: 4月21日(火)・5月19日(火)・6月16日(火)

時間: 13:00 ~ 15:00

※一人につき30分の相談となります

場所: 七尾市社会福祉協議会相談室

申込先: 七尾市社会福祉協議会

お問い合わせ

社会福祉法人 **七尾市社会福祉協議会** 七尾市本府中町ヲ-38
TEL 52-2099 (代表) FAX 53-4100 (共通)
ふれあい介護七尾市社協 TEL 53-1880
七尾市地域包括支援センター TEL 53-5789
生活サポートセンターななお TEL 57-5086
Eメール: nasyakyo@nanaosyakyo.jp ホームページ: <http://www.nanaosyakyo.jp>

編集後記

新芽が芽吹く季節となりましたが、本誌においても地域で支え合いの芽を育てている市民のみなさんの姿をお伝えしていきたいと思いますので、本年度もご愛読のほどよろしくお願ひいたします。

有料広告

《有料広告募集》

ななお社協だよりは年4回(4月・7月・10月・1月)発行しています。全世帯に配付され、また市内公民館等にも設置しています。

広告をご希望の方は、

☎ 52-2099 まで、

お問い合わせください。



一台で、介護はもちろん、
普段の買い物や趣味にも便利に使えます。

エコドライブ、美しい環境とモビリティの楽しさを次世代へ。



福祉車両

車いす仕様車(4人乗り)

◎車いす乗車時3人乗り

詳しくは営業スタッフにお問い合わせください。



HONDA



展示・試乗車
ご用意しております!

詳しくは営業スタッフまで

Photo: N BOX+ G-Liパッケージ 車いす仕様車 (FF)
ボディカラーはヒダリアイボリーパール
メーカーオプション(ナビ装着用スベシャルパッケージ)、ディーラーオプション(ギヤズナビゲーション)装着車
■小物類は撮影のため用意したものです。
■車いすは撮影のための用意したものです。■カットボディによる合流写真。■写真は印刷の為、実際の色とは異なります。詳しくは当店までお問い合わせください。

Honda Cars 七尾中 八幡店 七尾市八田町口部1-3 TEL.0767-57-3550